

【スポーツ振興課】 宮城県第二総合運動場 個別施設計画

策定年月日 R3.2.4

1 対象施設・施設概要					
施設情報					
施設名称	第二総合運動場(宮城県武道館)	所管所属名称	企画部スポーツ振興課		
公共施設等総合管理方針施設分類					
大分類	公共用施設	中分類	スポーツ施設	小分類	複合スポーツ施設
主要建物概要					
構造	鉄骨鉄筋コンクリート	用途	その他公共用施設	建築日	1981/3/25
経過年数	42年	耐用年数	47年	目標使用年数	61年
運営方式	指定管理制度	管理者名称	指定管理者	全延床面積(m ²)	8,116
所在地	仙台市太白区根岸町15-1				
2 計画期間					
令和2年～令和31年(30年間)					
3 点検・診断によって得られた個別施設の状態					
別添「保全点検結果報告書」のとおり					
4 当該施設の必要性					
設置根拠規定等	総合運動場条例			必要性の有無	有
業務内容	県のスポーツ(武道)・レクリエーションの拠点				
必要性の判断理由	武道館は、1階 柔道場、3階 剣道場、5階 弓道場となっており、県の武道競技の拠点となっている。弓道場も県高校総体の会場として使用されるなど県の拠点となっている。クライミングウォールも県内でクライミングリード競技の国体予選が行われている施設である。合宿所も県内でのスポーツ活動参加者により県内外の方に利用されている。				
5 施設ごとの今後の対策					
管理に関する基本的な考え方を踏まえた施設の管理方針	<p>近似的弓道場は、県高校総体・新人大会等の会場として利用され、武道館は、柔道・剣道・弓道の各種大会、練習会場として利用され県内の武道競技の拠点となっている。また、クライミングウォールは、国体の県予選会場として利用されている。</p> <p>また、武道・弓道競技の大会や練習利用のみならず、ヨガや太極拳教室、卓球競技などにも利用されており、県のレクリエーション拠点ともなっている。</p> <p>武道館は、建設後39年が経過し、老朽化が進んでいることから、不具合箇所が発生した都度、適宜修繕をしていくが、長寿命化に必要な経費を踏まえ、今後の方向性について検討していく。</p>				
施設間・対策間の優先順位の判断内容	<p>【施設間の優先順位について】 各施設とも、特徴・特殊性を持つ必要不可欠な施設であることから、特に施設間では優先順位を設定せず、平行して予防保全・更新工事を進めることとした。</p> <p>【対策間の優先順位について】 雨漏れを解消するための屋根塗装や防水シートの更新工事など、中長期保全計画で計画的に改修が必要とされた箇所の改修や不具合が生じた箇所の修繕など施設の長寿命化を図る改修工事を適宜行っていく。また、利用者の利便性向上のため、施設のバリアフリー化や空調設備の設置について検討していく。</p>				
6 対策内容、時期及び概算費用					
別添「中長期保全計画表」のとおり					

